

北陸新幹線の名称に関する意見書（案）

北陸新幹線は、我が国の高速交通体系の中軸を形成し、国土の均衡ある発展や地球環境時代を担う国家的プロジェクトであり、沿線地域の飛躍的な発展を図る上で、大きな効果をもたらすものであります。

現在、国やＪＲ東日本などでは平成26年度中に予定されている北陸新幹線の金沢延伸に伴い、「長野新幹線」の呼称について検討されております。仮に、現在の長野新幹線の名称を変更した場合、首都圏から長野へ向かう人にとって、長野を通過していることが分かりづらくなることが予想されます。

さらに、冬季オリンピックの開催都市として国際的に知名度の高い「長野」の名称は、平成9年10月1日の開業以来、親しまれかつ定着しております。今後も、更なる観光振興や経済発展を図るために、引き続き「長野」を入れた名称となることが望まれます。

よって、長野県におかれては、このような状況を御賢察いただき、下記の事項について、ＪＲ東日本、ＪＲ西日本、関係自治体等に積極的に働き掛けていただくよう強く要請し、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

記

金沢延伸後の北陸新幹線の呼称については、現在の長野新幹線の名称が定着していることを踏まえ、「長野」を入れたものとするよう積極的に取り組むこと。

平成23年12月16日

長野県知事 宛

長野市議会議長 裯 津 栄 喜